

町会だより

2025年度
No.7

発行日 令和7年11月11日
発行所 人見町会
発行責任者 会長 千賀 慎一

赤い羽根共同募金 封筒募金を30日まで受け付けています

人見町会では、各種の募金にこたえる方法として、町会員の自由な意志により寄付していただくために封筒募金という形でご協力をお願いしており、たくさんの方から温かいご支援をお寄せいただいております。さて、令和7年も残すところふた月を切りました。赤い羽根共同募金はすでに10月から始まっておりますが、人見町会としてはこの時期、年の瀬に向けて、昨年に引き続き共同募金に協力することになり、町会員の皆様に封筒募金をお願ひすることといたしました。

昨年からの物価の上昇が続くとどまる心配がありません。お寄せいただく金額の多寡ではありません。この募金の配分を必要としている方々のことを案ずる多くの人々がいると伝わることです。例年にも増してのご協力をお願いいたします。

人見町会としての募金実施期間は11月30日までです。

寄付していただける方は、お手数でも次の町会役員へお届けくださるようお願い申し上げます。

- ・千賀慎一 会長（23番17号 TEL 51-2691）
- ・佐々木馨副会長（5番46号 TEL 54-3845）
- ・松島 正副会長（19番10号 TEL 56-6396）
- ・見付由美会計部長（19番14号 TEL 51-9717）

およびその他の町会役員

また、お電話をいただければ、町会役員が受け取りにお伺いいたします。

※ 募金用の専用封筒はこの町会だよりといっしょに配達されます。



地域住民用雪捨て場が開設されます

いつまでも暖かいといっていたらついに初雪がちらつき冬の訪れです。例年、雪の少ない函館でも異常な豪雪で雪の捨て場に苦慮することがあります。

今年も函館市土木部から、この冬に向けて左記のような注意事項に従ってもらったうえで雪捨て場を開設するのお知らせがありました。人見町会の範囲では、交番となりの児童公園（正式名称は「人見②児童遊園」といいます）が唯一これにあたります。位置的にも規模的にも全く不十分ですが、お困りの時は助かるかもしれません。緊急避難的にご利用いただけたらと存じます。

ルール・マナー

- 1 一般家庭用なので事業所等は利用できません。
- 2 持込みは、ソリやスノーダンプの利用に限りません（軽トラックなどは不可）
- 3 置き場所は遊具や樹木を避けてください。〔下の写真を参照してください〕

（ので、あまりスペースはありません。

特に雪が鉄棒などに積み上がると縮まりながら下がって鉄棒をぐにやりと曲げてしまうほどの力がかかります）

- 4 子供さんには、危ないので積み上げた雪山で遊ばないよう保護者からお話しください。

過去の冬の状況ですが……

——引き続き遊具・植木の保護にご配慮を



〈交番の北側から撮影〉

左の低木にまで捨て雪が達して損傷。



〈郵便局の南側から撮影〉

歩道側の生垣の一部が枯れました。左から押し寄せた捨て雪の影響かも。

移動図書館車 ともしび号

11月17日(月)

12月1日(月) 15日(月)

いずれも13:10~14:10

人見町会館駐車場にとまります。

人見町会文化展を開催しました

今年も皆様のおかげで開催できました。ご協力、本当にありがとうございました。役員人手不足でどうなることかと案じられましたが、バザー、パン販売コーナーの他、展示品の積極的な提供など、会館に造られた「文化展」という場を自主的に活用してくださいました。町会会員に限ることなく外からの展示の申し込みも受け入れられました。皆さんで「寄ってたかって」楽しんでやおう、という感じになったように思います。このほかの町会活動もこんな風にオープンに「町会」を利用してやれるのではないかと、ふとこんな思いを抱かせた一日でした。ドリップコーヒーやジュースのセルフサービスコーナーとお休みコーナーでは暫しのひとときおしゃべりを楽しむ方もありました。交流の場のひとつにもなりました。（左の写真のような雰囲気でした。ホームページに出品作品の詳しい写真があります）

こんな風にしてこの「文化展」を続けてまいりたいと存じますので、気が早いですが、今から皆様のご準備をお願いいたします。



文化展会場 お休みコーナー
右は特設パネルに出品作品



書道の力作ぞろい



小学生の作品と
「大道実験〈空中衝突〉」の実験装置



会館のお花
文化展に出品されました

文化展の作品の写真はこちら↓

https://hitomicho.org/2025bunka_phot.php